

幼児クラス保育参観(アンケートより抜粋)

・ルールのあるあそびだからこそ感じられる嬉しさ、悔しさ、面白さをたくさん感じながら、お友だちと一緒に成長している姿を温かく受け止めていただいて、ありがたかったです。園庭でのあそびでは、あそびを選択して挑戦する姿などもあり、「一緒にあそぼう！」と誘いかけてくれたりする姿などからお友だちの成長とともに感じることができました。(年少・ちゅうりっぶ組)

・普段どのような流れで保育園の中で過ごしているのかを知ることができ、お友だちとの関わりも見ることができ良かったです。

先生方から遊び方の変化を参観中に教えていただき成長を実感することができました。(年少・れんげ組)

・「次こうやったらどうなるかな？」子ども自身が絵の具あそびを考えながらやっていて、「見て！こんな色になった！」と気づき発見していく過程をまじかで見ることができ、友達同士素敵な所を見つけていくことで、自信となり、認め合うことに繋がるのだということを感じました。先生方が子ども達のつぶやきや思いを拾って、応えて下さっていて幸せだなと感じます。(年中・ばら組)

・お友だちとクッキングの買い物に行ったり、材料を切って準備したりすることで、普段口にしない食材でも「おいしい！」と喜んで食べていたので驚きました。家ではゆっくり関わってあげられない中、当日はマンツーマンでゆったりとクッキングができ親子ともども良い時間となりました。(年中・すみれ組)

・フォトフレーム作りは、こうしたい！ここにはこれを貼る！と自分でしっかりイメージができていて、我が子ながら「すごい！」と感じました。一人でもくもくと作業することはあっても親子で一緒に一つの物を作るという機会がなかったのですが、とても楽しく家でも何かチャレンジしてみたいと思いました。

(年長・ふじ組)

・子どもが自分で考え、創り上げて形にしていくことが、みみょうでは当たり前できていて、0歳から通ってきた集大成だなあと考えると、成長を感じました。卒園式も楽しみです。(年長・ふじ組)

・要望より

きっぷノートの配信を見逃してしまうことがあり、未読の配信がある場合、LINEみたいに未読件数がアプリの右上にでたり、配信の時間が一定であるなどしていただけると助かります。

※改善できる部分は工夫したいと思います。

令和5年 3月の保育園だより

『安心安全な環境を求めて』

～一人ひとりの成長を見守りながら～

先月は幼児クラスの最後の保育参観を開催しました。保護者の皆様からも入園の頃、進級の頃の我が子を思い浮かべながら、生活やあそびの場面の中で、お友だちとの関わりを通して、成長を確認されたご感想も多く寄せられ、子ども達の生の表情や発言を生活やあそびの様子から感じていただけたことは、安心感にも繋がったのではないのでしょうか。

一方乳児クラスの方でも、0歳つくし組さんが、担任以外には手を出して抱かれようとしなかったのに、保育士を目指している実習生の手にも抱かれている姿など見ると、人に対して、また保育園という空間に対して、安心感がなければ見られない姿ですので、その成長に安堵しているところです。

言葉での表現ができ難く、噛みつきなどで自分の思いを伝えようとする傾向の多かった1歳児さんが、玩具の取り合いの場面で、「かして！？(両手を上向きに重ね哀願するように)」「いやよ！(玩具を隠すように)」と言いながらも「後で貸してくれるみたいよ。」と傍で伝えると自分の気持ちをコントロールしながら「はい。」と玩具を渡そうとしたり、「〇〇君が貸してくれて嬉しいね。」と伝えるとお辞儀をして、嬉しそうに二人で笑い合ったりする姿が見られるようになっています。

行動を言葉に置き換えることで大人に受容された安心感は、ともに過ごす心地よさを感じつつ、2歳過ぎから就学までの自分自身をコントロールしようとする力や言語的コミュニケーションの土台に繋がる大切な大人の役割と言えるでしょう。

また、2歳児さんは年少さんへの進級を前に、保育者に見守られながら身辺処理などを自分でする姿も見られるようになりました。行為を言葉にしたり、保育者とのやり取りを楽しむなど、ごっこあそびを展開する姿も見られるようになり、言葉の発達が顕著になっています。

先日年長さんは就学控え、坂小学校で交流会が二回開催されました。一回目はタブレットの使い方を一年生が説明後、タブ

レットの画面に絵を描いたり、色を混ぜたり、学校の好きな場所を自分で撮影する体験をさせて頂きました。年長さんが耳を傾けながらタブレットに躊躇なく向かう姿に、見守る教諭も保育士もとても驚きました。

二回目は、なぎさ若竹こども園の年長児さんと合同で「学校ごっこ」というテーマの下、学校探検(音楽室・図書室)やランドセル体験(教科書の入った重いもの)、掃除体験(紙くずを丸めたものをゴミに見立て掃除道具を使う)などとともに、一年生が考えてくれた、国語、図工、英語、体育(縄跳び)などの授業を紹介するコーナーがありました。

※↓音楽室で「♪白熊のジェンカ」



※↑教科書を見ながら談笑

※「今日はありがとう！」↓

進行係の一年生の成長を感じながらも年長さんが学校という環境の中で、初対面のなぎさ若竹こども園のお友だちとともに、学校ごっこを楽しんだ姿は、一時間近くの交流を終え、一年生と年長さんがなごりおしそくに「ありがとう！」「さようなら！」と手を振り合う姿に表われていたように思いました。

初めていく場所で初めて会うお友だちと一緒に対話(相手を感じ)しながら、状況を判断し、楽しんだという体験は、満足感や達成感に通じ、お互いに大きな自信となったことでしょう。年長さんの卒園の日はもうすぐです。

保育園の中で子ども達は現在(いま)を生きる私たちの仲間でありパートナーです。保育園が人生の基礎をつくる大切な安心安全な場であることを求められていることを再認識し、保育者がよき子ども達の理解者として、一人ひとりの子ども達の成長を伝え合い、進級、就学までの残り一カ月を楽しく過ごしていきたいと思っております。(園長 倉本弘子)



坂みみょう保育園

卒園式 3/11(土) 10時~正午

今年度の卒園式を年長児とご家族(祖父母を含む)の参加をお願いして開催を致します。ご来賓や他の在園児の参加はありません。なお、在園のきょうだいのおられる場合は、終了まで保育をいたしますので担任までお知らせください。

卒園式会場内では、年長児、職員ともにマスク着用はいたしません。保護者の皆様につきましては、健康状態に合わせ、それぞれのご判断にお任せ致しますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

園時間 午前9時~9時15分まで

送迎以外の駐車はできません。

開式 午前10時~10時45分

懇親会 午前11時~11時45分

詳しくは別紙で配布いたします。

園外保育(当日は愛情弁当)

・年長児(ふじ組) 3/1(水)

登園時間 午前8時15分~8時30分

小屋浦みみょう保育園の年長児さんと合同で、おわかれ遠足(さくらんぼ会の費用で大型バス利用)を計画しています。坂町民センター前まで徒歩で行き、乗車しますので登園時間は厳守です。

場所: 広島市安佐動物公園

雨天が予想される場合には、雨具(レインコート等)の準備をお願い致します。詳しくは年長児クラスの3月のクラスだよりをご覧ください。

・2歳児(さくら組) 3/7(火)

場所: くまの・みらい保育園

園バスを利用します。登園時間は午前9時です。小屋浦みみょう保育園の2歳児さんと合同です。